

## 2 スポーツにおける 地域活性化起業人を委嘱

11/1

総務省の「地域活性化起業人」制度を活用し、全国にスポーツクラブなどを展開する株式会社ルネサンスの清水拓也さんに、山口市長から委嘱状が交付されました。

スポーツ振興課にて、笠間スポーツコミッションの構築と、スポーツによるまちづくりの推進のため、約2年半にわたって活動していただきます。



清水さん



## 3 現代陶芸最新の到達点 「笠間陶芸大賞展」表彰式

11/10

笠間の名を冠する公募展「笠間陶芸大賞展」の表彰式が茨城県陶芸美術館で行われました。一部公募部門と二部指名コンペ部門からなるこの公募展には全国、また海外も含めて約600点の応募があり、現代陶芸の最新の到達点と言える作品が集まりました。



一部公募部門大賞を受賞した田中陽子さん（石岡市）と受賞作品『影花（かげはな）』

## 1 交通安全活動に貢献し 県表彰

11/8

交通安全活動に長年にわたり尽力されたことに対し、県から表彰を受けた安達あき子さんが、市長に報告されました。

安達さんは、笠間市交通安全母の会の会長として市内の学校や保育園などの交通安全教室や、ドライバー・歩行者への啓発活動、通学路や交差点での立哨活動など幅広く活動されていて、「今後も笠間市の交通安全に貢献できるようにがんばりたい」と話してくれました。



左から 安達さん、山口市長

## 4 パーテーションを 寄贈いただきました

11/16

関東創建株式会社と株式会社筑波銀行より、飛沫防止パーテーション20台を寄贈いただきました。

この寄贈は、株式会社筑波銀行が行っている、寄贈サービス付きSDGs私募債「地域の未来応援債」によるもので、筑波銀行が私募債発行企業である関東創建株式会社から受け取った発行手数料の一部で寄贈いただきました。

窓口などで活用し、感染症対策に役立たせていただきます。



関東創建（株）萩田代表取締役（中央）、（株）筑波銀行水戸駅南支店 長岡支店長（右）

## 7 子どもたちに地元の味をお届け

全国有数の栗の産地、笠間の栗を使ったモンブランケーキが市内小中義務教育学校の子どもたちに順次提供されています。

この取り組みは、子どもたちに地域の食材・食文化への理解を深めてもらうことに加え、コロナ禍で苦境を強いられている市内生産者・事業者を支援する目的で行われています。



稲田中学校に提供された時の様子

## 5 子どもたちのための寄附に感謝

11/18

笠間市がんばる企業応援連絡会の会員である有限会社三共金属工業所から、笠間市社会福祉協議会に寄附をいただきました。

子どもたちのために毎年寄附をいただいているもので、鈴木社長は「子どもたちへのクリスマスプレゼントとして役立ててください」と話されていました。

いただいた寄附は、ひとり親家庭や遺児の家庭への支援などに活用させていただきます。



(有) 三共金属工業所の皆さん

## 8 宝くじの助成金で消防団活動服を整備

笠間市消防団では、令和3年度コミュニティ助成事業（消防団育成事業）により、消防団活動服（66着）とアポロキャップ（66個）を整備しました。この事業は、宝くじの社会貢献広報事業としてさまざまな活動の助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図っていくものです。



整備した消防団活動服



## 6 車いすに乗ってバリアフリー情報を収集

11/25

車いすに乗ってまちを散策し、バリアフリー情報を収集する「プレーメンの調査隊事業」を道の駅かさまで実施しました。

参加者からは「ちょっとした傾斜が気になったり、足踏み式の消毒液は使用できなかったり、実際に体験しないと分からないことが沢山あった」、「お店のメニューが見えない時に店員さんが説明をしてくれた」などの感想がありました。



体験の様子